

特集

華西边疆研究

シンポジウム

20世紀前半の華西边疆研究と華西学派

李紹明×冉光榮×李錦×石碩×楊天宏×
羅中樞×劉志揚×袁曉文×汪洪亮 ほか

論説

家屋の意義——ギャロン・チベット族の房名継承と親族関係 李錦

タシュ・チベット族の歴史の記憶と族群の認識 袁曉文

東チベットにおける統一戦線活動と政教関係 川田進

——キルティ寺とラルン五明仏学院を中心に

宗教復興とグローバル化を経た「辺境」のいま 小西賢吾

——四川省松潘県のボン教徒をめぐるネットワークの変容

岷江上流のチャン族と漢族の歴史的関係

——汶川県雁門郷蘿蔔寨村を事例として 耿静

土地への依存と来世現世間の秩序

——白褲ヤオ「牛祭」儀式の文化的意義 張琪

古史伝説における漢・「苗」関係と

近代中国における国族構築のプロセス 李沛容

民国期の四川西北地区におけるアヘンの栽培売買と族群政治

——雑谷脳河流域を中心に 王田

四川省における〈客家空間〉の生成

——成都市東山地区の都市景観開発を中心として 河合洋尚

宮脇千絵／塚田誠之／加納希美／砂山幸雄／高橋五郎

